

名刺を電子化して様々なビジネスシーンで便利に活用

データ連携機能

登録された名刺データは、企業にとって貴重な財産です。データ連携機能ではこれらのデータを有効活用することができます。※1

これまでのデータ連携機能に加え、PDF出力、サムネイル出力、名刺画像出力機能が新たに追加されました。

● テキスト出力

名刺データをCSV形式・タブ区切り形式で出力します。出力項目の並び順等の設定ができるので、年賀状ソフトなど様々なソフトとの連携が容易になります。



● vCard出力

名刺データをvCard3.0形式で出力します。スマートフォンや携帯電話のアドレス帳への登録、年賀状ソフト、メールソフトのアドレス帳など様々なソフトとの連携をすることができます。



● QRコード表示/QRコード一括表示

QRコード対応のカメラ付き携帯電話を利用して、携帯電話のアドレス帳に名刺データの情報を登録することができます。



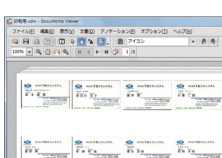
● PDF出力

登録されている名刺画像をPDF形式で出力します。クラウドサービスを利用して、スマートフォン上から閲覧できるようになります。



● サムネイル出力

登録されている名刺画像を等間隔に自動整列し、印刷用のDocuWorks文書を作成します。用紙サイズは、A4/縦・横、A3/縦・横の指定ができます。



● 名刺画像出力

登録されている名刺DocuWorks文書を、BMPやJPEG、TIFF形式で保存することができます。

リンク機能

保存されたDocuWorks文書にはリンクアノテーション機能が付与されます。TantCard人脈管理では『名刺一覧』画面からも利用できるようになりました。

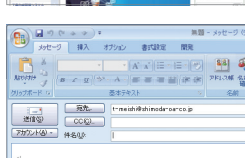
● URL

登録されているURLをWebブラウザで表示します。



● メール送信

登録されているメールアドレスをメールソフトのアドレス欄 (TO) に転送して表示します。



● 地図

登録されている住所をGoogleマップで表示します。



● メール一括送信

登録されている複数のメールアドレスを一括でメールソフトのアドレス欄 (TO/CC/BCC) に転送して表示します。

スマートフォン対応

TantCard (※2) で管理している名刺データをスマートフォンにインポートし、いつでもどこでも名刺データを閲覧・検索することができます。「TantCard for iPhone」「TantCard for Android」アプリは無料でダウンロード！

※TantCard 2の機能のみご利用いただけます。



動作環境・仕様

オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 11 日本語版 Microsoft® Windows® 10 日本語版 Microsoft® .NET Framework 4.5 日本語版 ※ 64bit版では32bit互換モード (WOW64) で動作します。 ※ Windows® 10デスクトップモードにて動作の確認を行っております。 ※ Windows® RT (Microsoft Surface など)での利用は動作保証外です。 なお、タッチパネル操作には対応していません。	名刺認識対応画像フォーマット	BMP、JPEG、PNG TIFF (非圧縮、Huffman、G3/G4、LZW圧縮) 画像サイズは最大A3 / 白黒2値、グレー、カラーに対応 マルチページTIFFは最大100ページまで処理可能、イメージファイルおよびスキャンデータから作成されたDocuWorks文書 ※ DocuWorks文書に変換可能なファイルフォーマットであること。
対象ハードウェア	上記オペレーティングシステムが正常に動作するハードウェア メモリ …… 32bit版は1GB以上、64bit版は2GB以上 ディスク容量 …… インストールに約1GB インストール時にCD-ROMドライブもしくはインターネット接続環境が必要	対応文字	【日本語認識部】 漢字 (JIS 第1水準、第2水準420文字)、ひらがな、カタカナ、数字、記号等約3,700種 (日本語中のアルファベット認識も可能) 【英語認識部】 アルファベット、数字、記号
必須ソフトウェア	富士フイルムビジネスイノベーション DocuWorks 8以上 日本語版	デジタルカメラ	200万画素以上で接写可能な機種 (400万画素以上を推奨) 近距離から撮影し、文字が鮮明な画像が必要です。 画像が暗いものや歪みのある原稿の場合、文字認識の精度が低下します。
対応スキャナ	TWAIN規格ドライバが動作するスキャナ ScanSnapシリーズ (iX100/iX500/S1500/S1500M/S1300i/S1300/S1100/S510/S300)	<p>■ Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。</p> <p>■ DocuWorksは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の商標です。</p> <p>■ iPhoneは、Apple Inc.の商標です。</p> <p>■ その他の社名または商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。</p> <p>※ 商品の仕様、外観等は、改良のため予告なく変更する場合があります。また、商品の色調は、フィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。</p>	

※1 名刺データを活用するためには、別途連携ソフトウェアやモバイル端末が必要となります。ソフトウェアやモバイル端末によっては対応していない物がございますので、詳細は製品の仕様をご確認ください。
※2 「TantCard for iPhone」「TantCard for Android」では、人脈管理機能はご利用できません。TantCard 2の機能のみ対応しております。

開発・販売元
株式会社下田OAシステム

リゾートオフィス風未来
〒415-0029 静岡県下田市碓石ヶ浜718-229
URL <https://www.shimoda-oa.co.jp/>

お問い合わせはこちらへ info_plugin01@shimoda-oa.co.jp

名刺管理の
進化系

TantCard たんとカード

人脈管理

TantCard (たんとカード) は、簡単な操作で名刺をDocuWorksに取り込むプラグインソフトウェアです。複合機から名刺画像を一括で取り込み、名刺情報を活用することで効率のよい名刺管理を実現。登録した名刺データからそれぞれのつながりをたどる人脈管理機能が追加されました。



人脈管理機能



名刺データ共有



ScanSnap対応



OCR文字認識



自動切出し



アプリ対応



データ連携



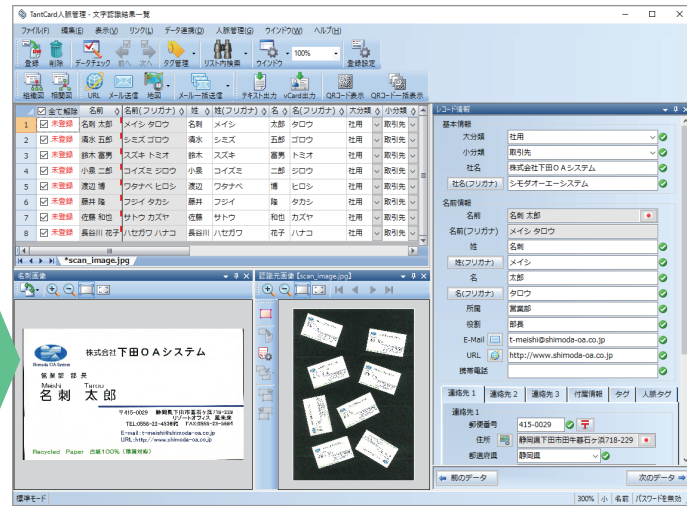
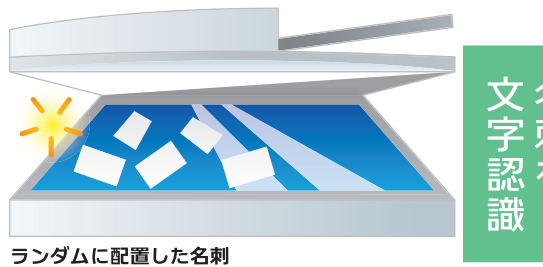
リンク機能

富士フイルムビジネスイノベーション社製「DocuWorks」と「TantCard」で
「名刺管理」と「人脈管理」が可能に!

名刺の登録方法は「TantCard」で簡単ステップ！ ランダムに配置された名刺画像もおまかせ！

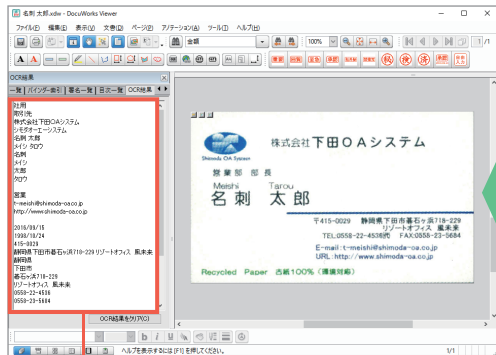
名刺画像取り込み・文字認識

富士フィルムビジネスインノベーション社製複合機やその他スキャナから名刺画像を取り込み、DocuWorks文書に変換することができます。名刺画像の文字認識（OCR）結果のリスト表示や、分割された名刺画像のプレビュー表示、文字認識結果リストの選択データを単票表示する事も可能です。

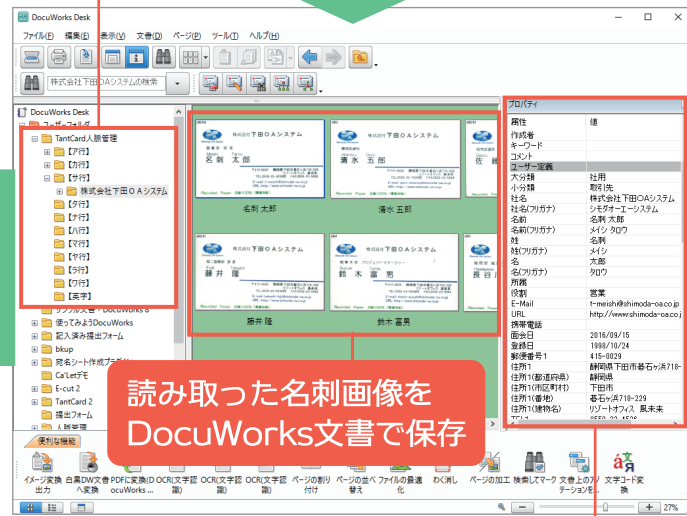


会社毎のフォルダーを作成して自動で振り分け保存

登録



詳細表示



名刺情報をDocuWorks文書属性に付与

名刺データをスピーディーに検索

登録した名刺データに加え、タグなどの追加属性や人脈属性など、様々なデータが検索対象となるので、名刺を目的別に検索することができます。また、TantCard 2と比較して検索速度が飛躍的に向上しました。

文字認識結果を後から編集

登録した名刺データは、「名刺一覧」画面で編集することができます。編集したデータは、名刺DocuWorks文書のユーザー定義、OCR結果、リンクアノテーションボタンに反映されます。

● アノテーション機能でオリジナル管理

DocuWorks Viewer コントロールを搭載したビューワーでは、名刺に付箋やアノテーションの貼り付けなどの操作を行うことも可能です。



登録した名刺データをもとに人脈管理へ 名刺同士のつながりを把握して営業力アップ！

組織図表示機能

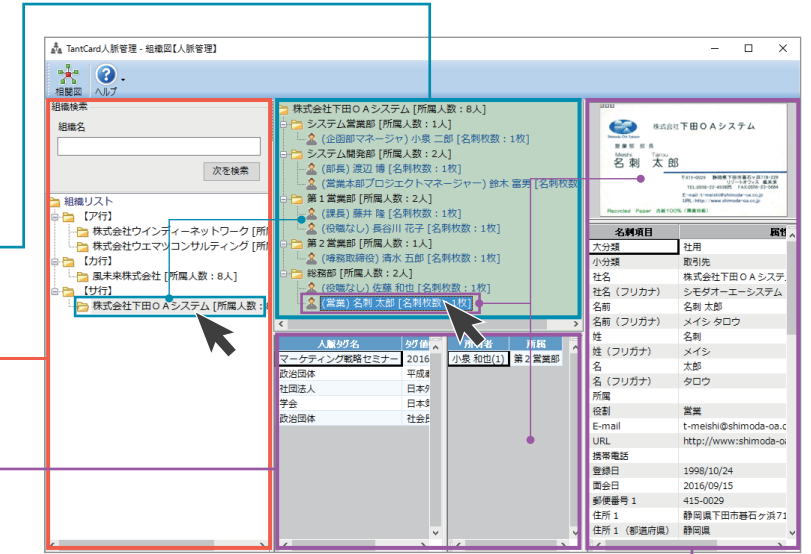
名刺データを会社名でグループ化し、所属と役職に従って組織を階層表示します。アイコンから個人の相関図を表示することができます。

選択した組織の階層データを表示

社名の組織リストを表示

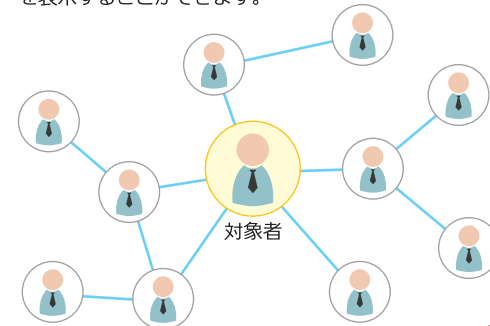
選択した個人とのつながりデータを表示

選択した名刺データを表示



相関図表示機能

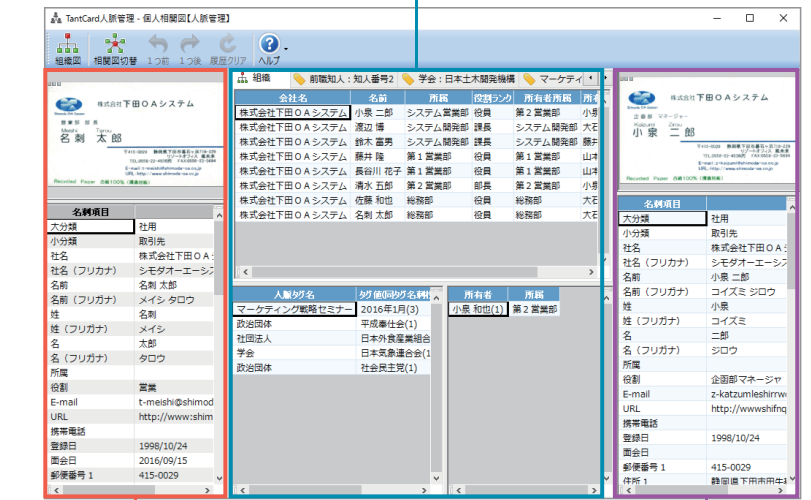
対象の名刺データと人脈タグ情報でつながっている名刺データを表示し、そのつながりをたどることができます。アイコンから選択した個人の組織図や相関図を表示することができます。



対象者のつながりデータを表示

対象者のデータを表示

つながり先のデータを表示



ネットワークで名刺の共有

ScanSnap対応

ネットワーク上の共有フォルダ（※）に、名刺データを保存することができます。DocuWorksのリンクフォルダを利用して名刺データを共有することも可能です。※ NAS・ファイルサーバーなど

カラーイメージスキャナ「ScanSnap」をご使用の場合は、初回に設定を行うことで、2回目からはScanSnapのボタンを押すだけで、自動的に「TantCard」が起動し、文字認識が実行されます。よりスピーディーに作業効率もアップします！

